

珍しい魚

可愛い顔のアオミシマ

平成26年1月16日に香川県綾灘東部海域において、観音寺漁協の小型底びき網でアオミシマの稚魚が漁獲されました(写真1,2;全長64.5mm,体重5.22g)。

アオミシマ *Xenocephalus elongatus* はスズキ目ミシマオコゼ科アオミシマ属の魚類です。水深35~440mの日本各地, 東シナ海, 黄海, 渤海などの外洋に主に生息し, 全長50cm程度に成長します。

ミシマオコゼ科魚類は非常に特徴のある体形をしています。頭部が顕著に大きく, 眼は上向きです。昼間は砂に潜り眼だけ出しており, 活動するのは夜です。エビ類や小さな魚類などを餌にして, 大きな口で丸飲みします。

東シナ海や日本海, 太平洋の外洋域では漁獲されていますが, まとまった量は獲れないようです。魚市場では雑魚として扱われており, 値段は安価のようです。一部の地域ではカマボコなどの練り製品の原料にされています。



写真1



写真2

アオミシマと同じミシマオコゼ科魚類のサツオミシマ *Ichthyscopus lebeck saninio* が平成 23 年 11 月 15 日に観音寺漁協の小型底びき網で漁獲されたことがありました (写真 3, 4)。もちろん、サツオミシマもアオミシマと同様に外洋に生息する魚で (最大全長 50cm 程度)、香川県ではほとんど獲れることはありません。



写真 3



写真 4

【参考資料】

ぼうずこんにゃくの市場魚貝類図鑑 :

<http://www.zukan-bouz.com/suzuki/wanigisuamoku/aomisima.html>

落合 明 (監修) : 学研生物図鑑魚類 (改訂第 5 刷). 1996 : 学習研究社, 108.

中坊徹次 (編) : 日本産魚類検索図鑑 (第二版). 2000 : 東海大学出版会, 1074.

賀茂水族館 : <http://kamo-kurage.jp/shonaizukan/aomishima/>

Web 魚図鑑 : <http://zukan.com/fish/internal451>

(文責 山本昌幸)